

帯広市議会傍聴者アンケート集計結果 (平成30年度実施分)

令和元年6月

帯広市議会事務局

1 調査の方法

- ① 調査時期 平成30年6月、9月、12月、平成31年3月の各定例会
(実質：19日間)
- ② 調査対象 代表・一般質問実施日の本会議傍聴者
- ③ 調査方法 無記名アンケート調査
(アンケート用紙を傍聴席に設置し、記入後は回収箱へ投函)

2 回収数と回収率

- ① 回収数 61通 (参考：期間中の一般質問実施日の傍聴者140人)
- ② 回収率 43.57%

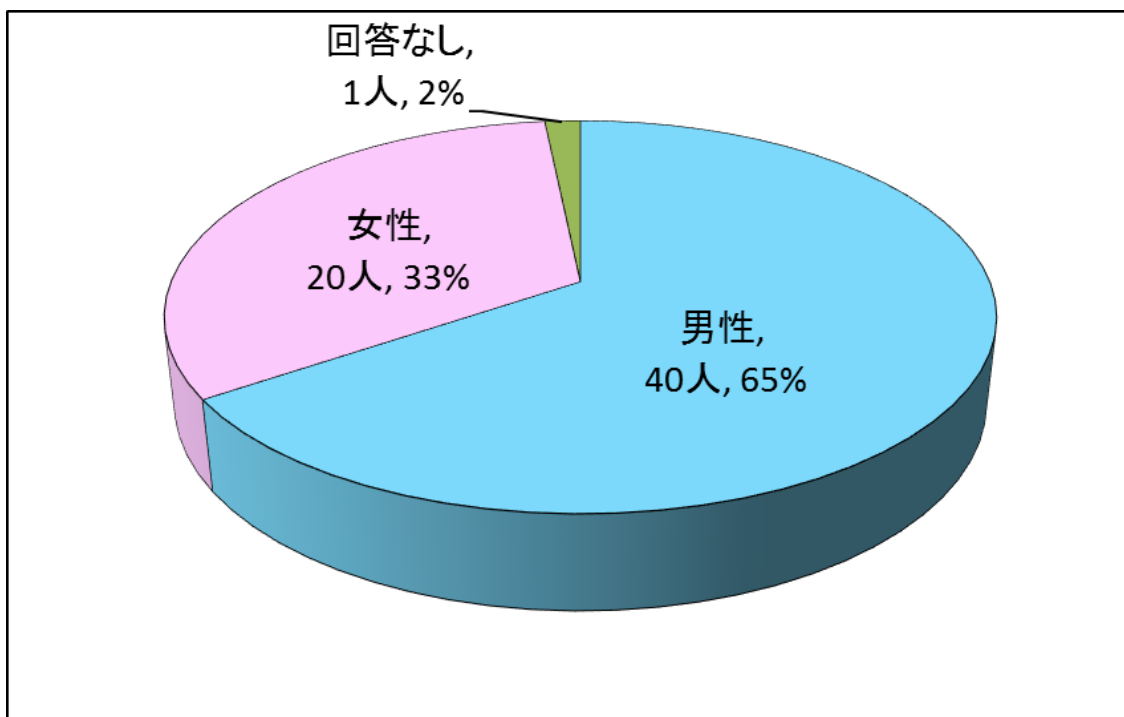
3 調査項目

- ① 調査対象者の性別
- ② 調査対象者の年齢
- ③ 市議会日程の周知について (複数回答可)
- ④ 傍聴理由について (複数回答可)
- ⑤ 傍聴回数について
- ⑥ 議会基本条例の認知について
- ⑦ 議員の発言内容について
- ⑧ 市の答弁内容について
- ⑨ 市民の声の市議会での反映について
- ⑩ 市議会の関心事について (複数回答可)
- ⑪ その他意見等

4 集計結果

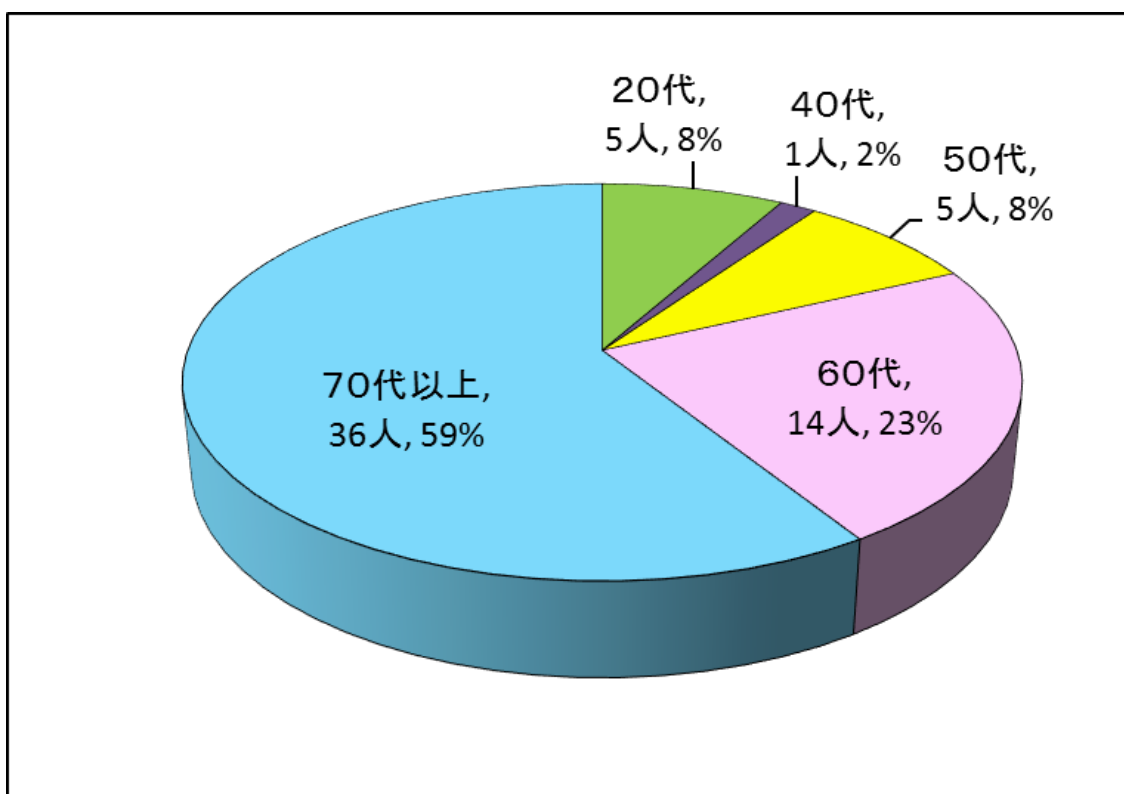
問1 あなたの性別をお聞きします。

(性別) ①男性 ②女性



問2 あなたの年齢をお聞きします。

(年齢) ①20代未満 ②20代 ③30代 ④40代 ⑤50代
⑥60代 ⑦70代以上



問3 市議会の日程を何で知りましたか。(複数回答可)

- ①市議会だより ②広報おびひろ ③新聞記事 ④帯広市ホームページ
 ⑤コミセンの掲示板 ⑥議会棟の掲示板 ⑦議員から ⑧SNS (Twitter・Facebook)
 ⑨その他 ()

※①及び⑧については、平成31年3月からの新設項目

①市議会だより	2人
②広報おびひろ	21人
③新聞記事	9人
④帯広市ホームページ	17人
⑤コミセンの掲示板	1人
⑥議会棟の掲示板	1人
⑦議員から	18人
⑧SNS (Twitter・Facebook)	1人
⑨その他	23人

⑨その他では、「明推協」、「グループ」、「友人・知人」、「ユニオンとかち」、「インターネット」との回答があった。

問4 傍聴に来られた理由は何ですか。(複数回答可)

- ①市議会や市政に興味がある ②質問内容に興味がある ③議員の応援のため
 ④各種団体や知人に誘われた ⑤その他 ()

①市議会や市政に興味がある	24人
②質問内容に興味がある	34人
③議員の応援のため	16人
④各種団体や知人に誘われた	14人
⑤その他	5人

⑤その他では、「オスプレイ問題に関心がある」、「社会勉強」との回答があった。

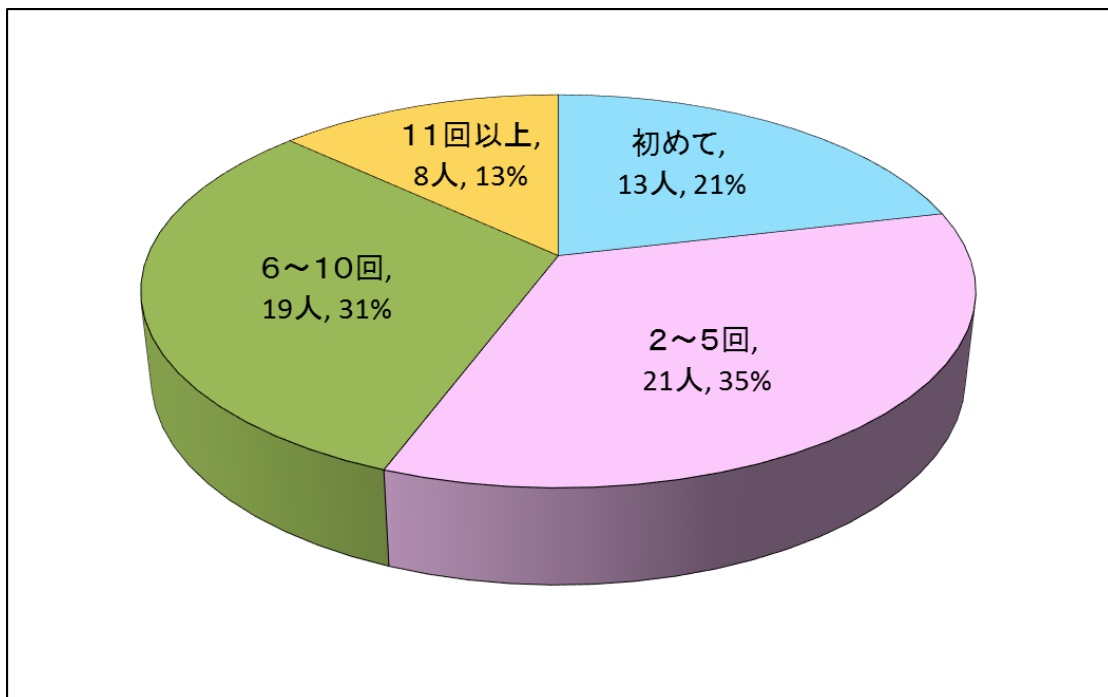
問5 市議会の傍聴は何回目ですか。

① 初めて

② 2～5回

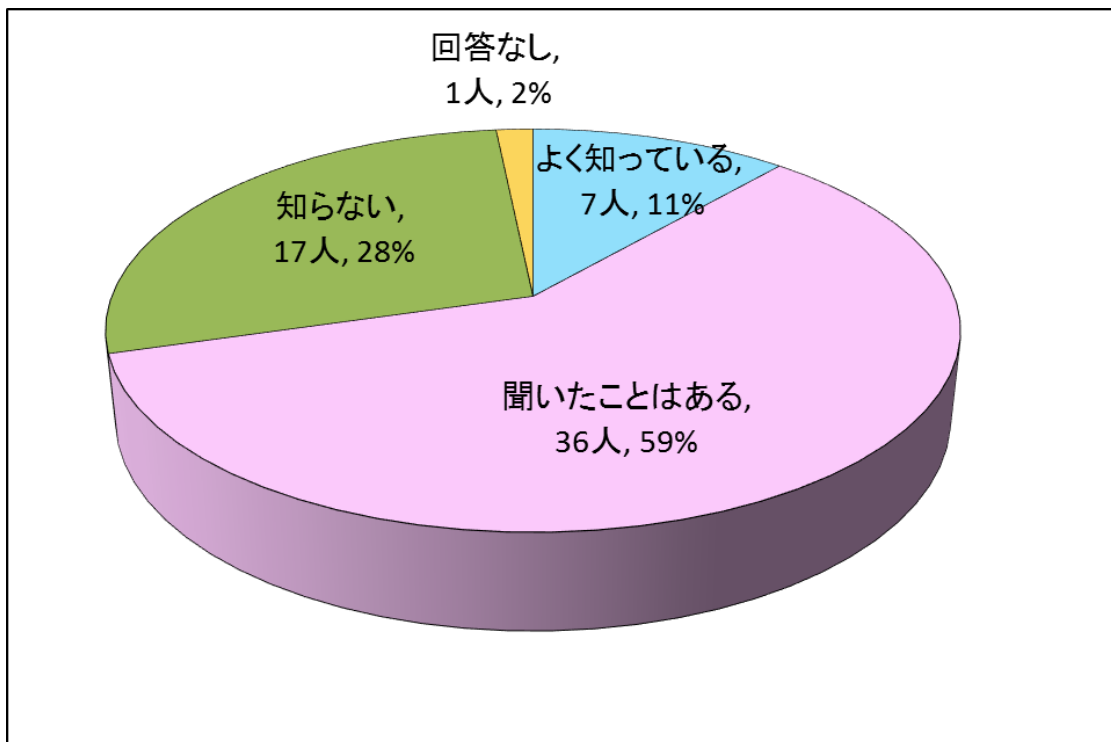
③ 6～10回

④ 11回以上



問6 帯広市議会では議会基本条例を制定しています。このことを御存知でしたか。

- ① よく知っている ② 聞いたことはある ③ 知らない
ご意見がありましたらお書きください。



【自由意見】

(平成30年9月19日回答)

- ・ 広くテレビで市民に広報して欲しい。
- ・ 定数を定めるためのシステムが必要。

(平成30年9月25日回答)

- ・ 次回までによく勉強してきたいと思います。

(平成30年12月11日回答)

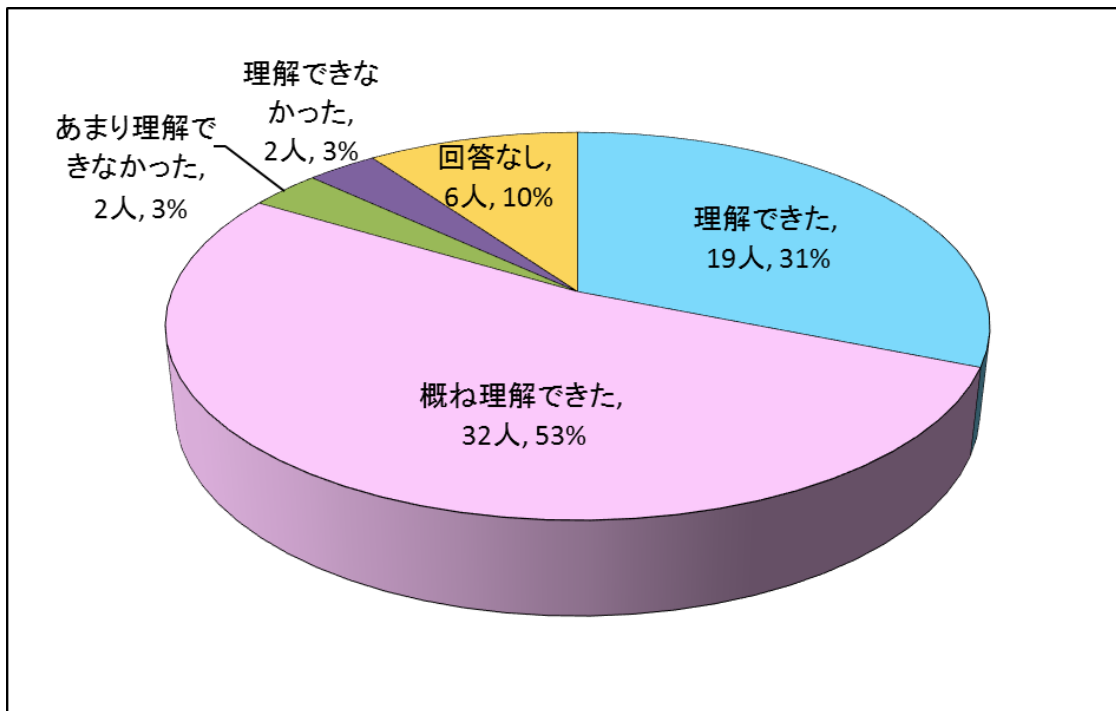
- ・ 聞いたことはあるけれど、よく分かっていないので意見は述べられない。

(平成30年12月12日回答)

- ・ 学識経験者の意見は反映されても、市民の意見はあまり反映されていないように思います。
- ・ 議会基本条例に沿った活動（市民、役所など）に心がけて欲しい。素晴らしい内容が書かれているように思うので、さらに周知を図って欲しい。

問7 議員の発言内容についてどう思いますか。

①理解できた ②概ね理解できた ③あまり理解できなかった ④理解できなかった
ご意見がありましたらお書きください。



【自由意見】

(平成30年9月19日回答)

- ・ オスプレイに関する不安が払拭されない中、本日1番目の議員が市民の声を代弁して質疑に立たれたことに感謝します。ブラックアウトを体験した今、エネルギービジョンについて本気で考えていくことも大切だと思いました。
- ・ オスプレイ、エネルギー問題、災害ごみに対する質問は、我々市民にとって、とても重要な問題です。
- ・ 質問が具体的で良かった。
- ・ はっきり聞き取れないところが多い。

(平成30年9月25日回答)

- ・ 言葉、発言内容がよく聞こえなかった。発言者によっては、言葉の速さ、言語がはっきりする人が少ない。
- ・ 内容の吟味された良い質問だった。

(平成30年12月11日回答)

- ・ 日米地位協定の見直しについて、帯広市として踏み込んで意見を言ってもいいのではないか。
- ・ 応援議員の発言、質問だったのでよかった。
- ・ オスプレイの件、心配しているので質問していただいて感謝しています。また、日米地位協定の改定についても、質問していただいて感謝しています。

(平成 30 年 12 月 12 日回答)

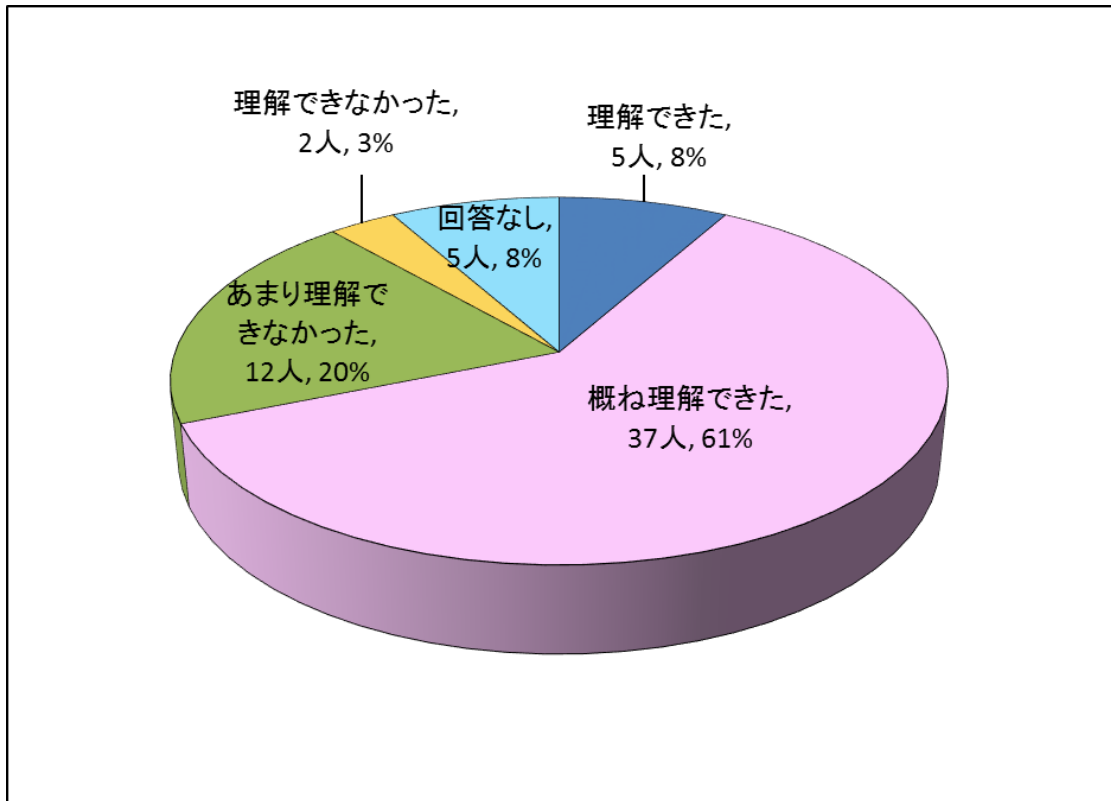
- ・ 空き家対策は重要です。
- ・ 素晴らしい（的を射た）ご質問でした。ありがとうございました。

(平成 31 年 3 月 11 日回答)

- ・ 本日、1 番目に登壇した議員において、聞きづらい面がありました。

問8 市の答弁内容についてどう思いますか。

①理解できた ②概ね理解できた ③あまり理解できなかった ④理解できなかった
ご意見がありましたらお書きください。



【自由意見】

(平成30年9月19日回答)

- ・ 市民の安全・安心は「カンバン」だけなのか。口では何でも言える。実行性を求める。
- ・ オスプレイに関する答弁は、是非、市長からも聴きたかったです。
- ・ 具体性に欠ける面があり、概ね「お役所答弁」であり、我々と距離感があるのが残念である。
- ・ 質問に対して具体性が無かった。オスプレイ飛来に対して、もっと積極的な反対行動をお願いしたい。
- ・ 具体的答弁、市民に分かりやすく。
- ・ 歯切れが悪い。

(平成30年9月25日回答)

- ・ 今年、初めて定例会を傍聴し、今回で3回目ですが、何とも言えません。もう少し、傍聴を重ねてから意見を言ってみたいと思います。

(平成30年12月10日回答)

- ・ 育児支援サービスについて、よく知らない、広まっていない、利用者が少ない。せっかくつくったサービスをどう拡大させるのか。市の姿勢に疑問を感じる。行政の手が回らないなら、民間活用を考えてはどうか。

(平成 30 年 12 月 11 日回答)

- ・ 市民の安全に対して、積極的・具体的な態度を示して欲しい。
- ・ 障害者の自立について、支援という立場を忘れてもらいたくない。就労のみが自立ではないと思うので。
- ・ 質問者は相当勉強して質問しているのに対して、答弁が少しもの足りない。一般的なことが多く、市としての独自の取組みがない。
- ・ オスプレイの打診があった時、今度はすぐに市民に伝えてくれるのか不明確だった。日米地位協定について、市としても改定を求めていくと言って欲しかったが、不明確だったのが残念。
- ・ オスプレイの答弁で、市としての立場を明確に打ち出して欲しかった。

(平成 30 年 12 月 12 日回答)

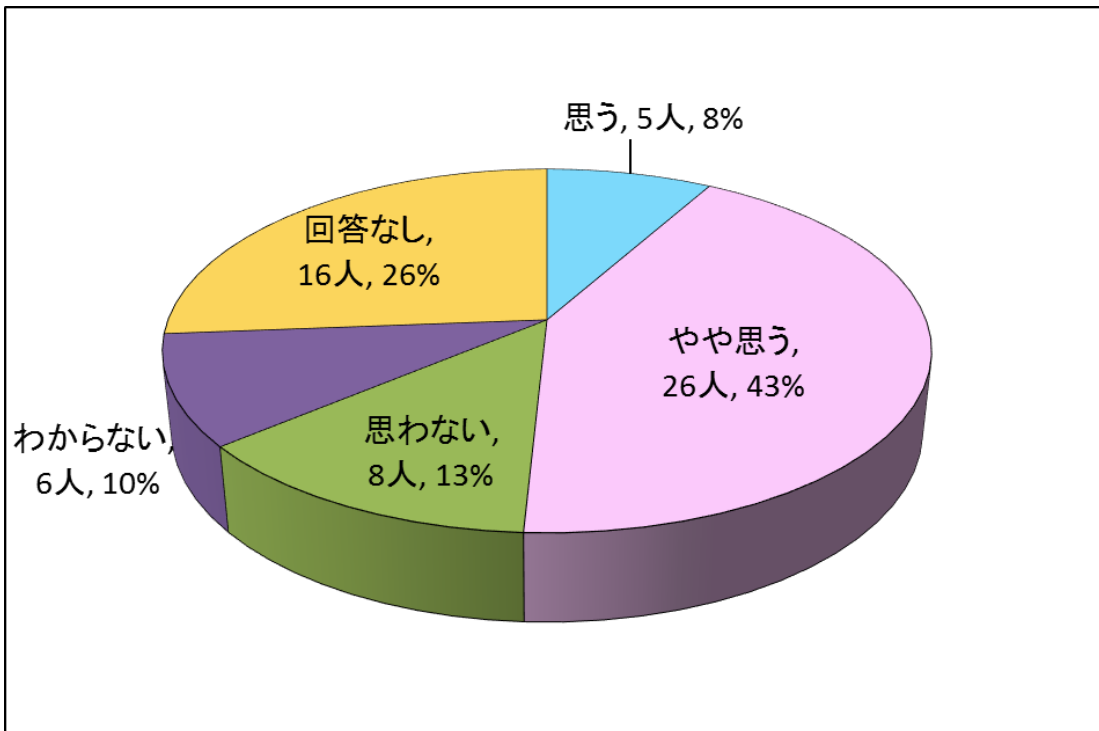
- ・ 通り一遍の答弁で血が通っていません。
- ・ ご答弁に沿った施策等に期待します。

(平成 30 年 12 月 13 日回答)

- ・ 災害時の情報伝達は、なぜ町内会を活用しないのか。夜になると子供が出てきてそれにつられて親たちが出てきた。普段話し合う場のない近所の人たちが集まり、情報交換をしていた。

問9 あなたの意見や市民の声が市議会に反映されていると思いますか。

- ①思う ②やや思う ③思わない ④わからない
ご意見がありましたらお書きください。



【自由意見】

(平成30年6月19日回答)

- 普段から議員さんとのつながりや後援会にでも入っていない限り、市民(自分たち)の意見が反映されているかどうか正直わからないと思う。「意見が反映された」という経験を持つことが、市政や市議会への期待や信頼につながると考える。特に若い主権者に対しては、意見がきちんと市政や市議会に反映された経験をつくる場が必要と考える。
例えば、陳情や請願の具体的なやり方を選管や議会事務局が出前講座で伝え、学校の授業の一環として取り組んでみるのもよい。ポイントは採択が比較的されやすい陳情を提出し、委員会で審査してもらうなど。

(平成30年6月20日回答)

- 行政からの働きかけ、周知、市議会での討論が市民の生活に反映されているとはあまり思わない。

(平成30年9月19日回答)

- オスプレイについて、5月に打診があり、公表するなど言われたと聞いた。8月まで市民は知らなかった訳だが、それが市民の安全・安心を守る立場として責任は無いのか、感じないのか。

(平成30年9月25日回答)

- このことについても、もう少し傍聴を重ねてから。

(平成 30 年 12 月 11 日回答)

- 何が議論されているか市民は分かっていない。おまかせの態度になっている。
- オスプレイについては、市民の安全、平穏な生活維持のため、毅然とした反対態度を示して欲しい。
- 「市民の声」は新聞に掲載されていることしか分からないので、答えられない。

(平成 30 年 12 月 12 日回答)

- 遊離しています。

(平成 31 年 3 月 11 日回答)

- 議員が開催日、場所を決めて市民の声を聞くことができないものか。
- 市議はもっと市民の声を聞く活動を行うべきである。

問 10 あなたは、市議会について、どのようなことに関心がありますか。（複数回答可）

- ①議会の仕組み ②本会議の内容や結果 ③請願や陳情の審議結果
④市議会が出す意見書や決議の内容 ⑤各委員会の活動内容 ⑥会議の日程
⑦特にない ⑧わからない ⑨その他（ ）
ご意見がありましたらお書きください。

①議会の仕組み	6人
②本会議の内容や結果	28人
③請願や陳情の審議結果	33人
④市議会が出す意見書や決議の内容	27人
⑤各委員会の活動内容	24人
⑥会議の日程	4人
⑦特にない	0人
⑧わからない	0人
⑨その他	1人

⑨その他では、「とても関心がありますが、まだ理解が足りないようです。」との回答があった。

【自由意見】

（平成30年12月11日回答）

- ・ 発言通告要旨一覧は大変よいと思う。これはいつどこで情報として得られるのか。議会事務局に来たらもらえるのか。
- ・ なかなか市議会の傍聴ができないので、自分が関心のある部分のことを詳しく知りたいと思う。

（平成30年12月12日回答）

- ・ 傍聴席はガラガラ。いかに市民の関心とずれているかを如実に示しています。

問 11 市議会へのご意見、ご要望などがありましたらお書きください。

【自由意見】

(平成30年6月15日回答)

- ・ 少子高齢化、人口減少に向け、どう持続可能な社会を目指すのか、具体的、活発な議論を望む。特に十勝における帯広市の役割について。

(平成30年6月19日回答)

- ・ 本日2番目に質問した議員の一般質問がよかった。質問中、「買い物弱者」「交通弱者」について触れられていた。夏場は移動が比較的容易でも、冬になると、移動に困難を伴う高齢者もいることから、季節的に買い物が難儀するとの話もあった。私の祖母の自宅近くにはバス停がなく、移動手段は仕方なくタクシーで移動をしていた。タクシーはバスの利用料金よりも高つくので、外出することを躊躇していた。バスを利用したくても高齢による移動困難でタクシーを使用せざるを得ない市民もいるように思う。議員には、引き続き、生活圏、買い物弱者、交通弱者の問題を追及してもらいたい。

(平成30年6月20日回答)

- ・ 傍聴者がかなり少ない。ネット中継や下のロビーのテレビで何人が観ているのか。傍聴への呼びかけについて、事務局と議員の努力が必要。十分な質疑・討論が行われているのか。(後日の報告より、生で見た方が理解が深まる。)1人1時間の持ち時間があるが、各委員会での充実した質疑を期待する。
- ・ 英語教育の拡大により、教員への負担が増える。教員不足の一方で退職者や教員免許を持っている人への呼びかけで教員確保が必要。学校で働いていなくても、教員免許を更新している人もいると思うが、何人免許を持っている人がいるのか。こういう人からの協力は得られないのか。

(平成30年6月22日回答)

- ・ 本日3番目に質問した議員の一般質問がよかった。中学校の部活動加入率は運動部、文化部を合わせて約8割との答弁がありました。部活動顧問の配置については、本人の「合意」を得て依頼していると学校教育部長は答弁していました。しかし、市が実施した時間外勤務の調査の結果を見ると、先生たちの自由記述欄には、不本意ながら顧問をしているという声もありました。一部の先生が顧問を断ると、職場内での関係がぎくしゃくするため、断れない場の空気があるのではないのでしょうか？
また、これまでまったく担当したことのない部の顧問を依頼されて、部活の指導方法を一から学ばなければならないなど、他の業務に支障をきたすという例も聞いております。市の時間外勤務の調査は3年ごとに行われております。今年10月が調査の実施月だと思われま。調査項目に部活動の指導経験年数等についても聞いた方がよいと思います。先生からは10月の実施ではなく6月に調査を実施した方が、時間外勤務時間の実態がよくわかるとアンケートには書かれておりました。長時間勤務の影響が色濃く出る6月に実施してはいかがでしょうか？
- ・ 就学援助のクラブ活動費について、学校教育部長は、クラブ活動費は「支給するのが望ましい」、「検討」と答弁をしておりました。ぜひとも早期に支給していただきたいと思えます。
- ・ 部活動に係る費用について、本日3番目に質問した議員が中学校の部活動に係る費用について、最も高い部は48,000円(バドミントン部)かかると発言しておりました。市教委からいただいた資料から部費を算出したところ、同じ部活動でも20,000円の部費を

納めてもらっているところもあれば、50,000円近い部費のところもありました。なぜ、このような差が出るのでしょうか？市教委からいただいた資料には、部費の詳しい内容は書かれておりませんでした。が、「いつ、いくら、何に」部費がかかっているのか把握すべきではないでしょうか？また、部では全員同じユニフォームを買いそろえるために、入部後に費用を一括で徴収しているという部もありました。部活動を続けるためには、ラケット、ユニフォーム、大会費、楽器の運搬費、シューズ等々、多くの費用がかかります。経済的に厳しいご家庭にとって、こうした部活動を続けるための費用を用意することは、難しいと考えられます。こうした費用負担が不安で、やりたくても部活動に参加できないという子どもたちもいるのではないのでしょうか？子どもたちがお金のことを心配せずに安心して部活動ができる環境を整えるためにも、市教委は部活動にかかる費用を調査すべきだと思います。

具体的な調査方法としては、部費、大会の登録料、ユニフォーム（部で徴収する分）、遠征費など、比較的負担の重い費用を中心に調べることは可能かと思えます。また、部活動を続けるために必要な経費に関しては、それぞれの部顧問に聞き取りすればよいかと思えます。部活動のランニングコストの例として、ラケットを使用する部では費用が一定でかかるようです。例えば、バトミントン部やテニス部では、ガット代、ガットを張り換えるための費用がかかります。両方を合わせると、2,000円はかかるそうです。販売店に取材しますと、「テニスひじ」を防ぐためにも1か月か2か月に1回はガットの張り換えが必要ということでありました。仮に月1回2,000円かかるとしますと、年間で24,000円の費用がかかることとなります。月2,000円でも、経済的に厳しい家庭では重い負担だと思います。経済的な事情が子どもたちにどんな影響を与えているかを考える想像力が必要だと感じました。議員には今後も子どもの権利が守られるよう頑張ってください。

- 部活動の費用について、強豪校とそうではない学校の部費の負担格差が生じているように感じます。例えば、本日3番目に質問した市議の質問中、部費の平均額は20,000円との発言がありました。また、最高額では48,000円とのことでした。ちなみに48,000円の部はバトミントン部です。私は、部の費用負担は部の「強い」、「弱い」によって、学校間で差が出てくるのではないかと考えます。「強い」とは、全道大会や全国大会に進出した、あるいは顧問にその指導力のある部のことを指します。いわゆる強豪校です。強豪校では、選手に力をつけさせるために遠征や校外試合をよく行うと聞いております。こうした遠征や交通に伴う費用は中学校といえど、安くはないはずです。また、その部の士気を高めるために部として統一のユニフォームや普段の練習で使用するウインドブレーカーなども一括で購入しているとも聞いております。なかには買いたくても買えないご家庭、あるいはいらないと思っているお子さんもいらっしゃるかもしれません。しかしながら、強豪校ゆえに強くなるためには保護者の負担は必要という強い場の空気感にのまれ、不本意ながら買っているということもあり得るのではないのでしょうか。部活動に対する気持ちが120%の子もいれば、練習試合だけ楽しみたいという子もいるかと思えます。是非とも、子どもたちの気持ちに配慮した部のあり方を検討していただけると幸いです。

(平成30年9月19日回答)

- 日米共同訓練において、オスプレイが十勝飛行場を使用する問題について関心があり、傍聴に来ました。本日1番目に質問した議員より、訓練に関する様々な質問が出ておりました。今回は地震の影響で訓練は中止となりましたが、帯広の十勝飛行場が訓練の「適地」と米軍に認識されている状況は変わっておりません。今後も飛行場が日米共同訓練で使用されるという懸念はなくなっておりません。米国の中でさえ、オスプレイは「空飛ぶ棺桶」と呼ばれるほど危険な飛行機と認知されています。そんな欠陥機に帯広市の上

空を飛行させないでください。

今回、米沢市長は5月に防衛省から訓練の話があった時から「安全性に対する市民の不安が払拭されている状況とは言い難く、懸念があり、積極的に受け入れる状況にはない」と一貫して回答をしています。国に対して「反対」の意思や態度を表明することはなかなか勇気のいることだと思います。今後も、米沢市長には、一貫した態度で日米共同訓練、オスプレイ飛行に反対の意思を国や関係機関に伝えていただきたいと思います。頑張ってください。

- ・ オスプレイについて、議員は学んで欲しい。

(平成30年9月25日回答)

- ・ 市民協働、共に支え、共につくる。帯広市の支援を期待しています。
- ・ もう少し、色々と勉強してから意見や要望が出せるようにしたいと思います。この帯広のために。

(平成30年12月10日回答)

- ・ せっかくなつくつ制度、サービスの利用拡大に向けて、議員は積極的に広報して、利用にあたっての問題点を取り上げるべき。多くの市民はこのようなサービスがあることを知らない。議会は行政のチェックをすることが任務であると思う。

(平成30年12月11日回答)

- ・ オスプレイ問題に関心があります。豊成地区に住んでいますが、今でさえ、自衛隊のヘリ訓練でうるさいのに、これでオスプレイの整備補給拠点になったら、どうなってしまうのでしょうか。住宅はびっしり建っていますし、学校や病院もたくさんあります。もし事故が発生したら大変なことになると思います。とても不安です。市議会でも市民の安全のために受け入れられないとはっきり表明して欲しいです。一般論の上っ面の答えでなく、国の専権事項を盾にせず、一步踏み出して具体的に市民の安全のためにどうするのかを考えて欲しい。市民の安全こそ盾に考えて欲しい。市民ファーストをお願いします。
- ・ オスプレイは帯広市だけの問題ではない。道内3か所の演習場の給油基地となるが、市民の安全を確保する帯広市長として、ぜひ議会で反対を表明していただきたい。
- ・ 全国知事会は、日米地位協定の見直しを決議しました。帯広市長も頑張ってください。
- ・ 議員の座席表を配布していただきたい。特に採択の際に、どの議員が賛成・反対したのか確認したいので。名札は立ててありますが、字が小さく読めませんので。また、会派名もありません。
- ・ 情報を隠さず、細かく伝えて欲しい。今回のオスプレイの件は新聞で知ったが、打診の段階で知らせて欲しい。

(平成30年12月12日回答)

- ・ 議会制民主主義がすっかり形骸化しています。市民の意識とかけ離れた所で密室討議が行われているような感じです。今一度、原点に立ち返り、市民の草の根の生の声が市政に反映されるよう、行政当局、各党派各議員も猛省すべきです。
- ・ 初めて勉強する機会を得ました。今後、一応関心を持って、会議（一般質問、委員会）を傍聴するようにしていきます。

(平成30年12月13日回答)

- ・ 午後から3人、ひとり1時間と聞いていましたが、最後の議員は、14時30分頃からの発言となり、前半の議論が聞けませんでした。議員の方は、限られた時間で発言してい

ると思いますが、与えられた枠の1時間をぜひ有効に使ってください。帯広市勢の発展のために、ご検討をご祈念申し上げます。市議会は行政へのチェック機能を発揮して欲しい。

(平成31年3月11日回答)

- ・ 自然環境と緑のまちとして、市内の幹線道路には街路樹が植えられているが、街路樹の管理及び清掃に注意を払うべきであろう。 ※花壇の不用、不活用場所(雑草地)は整理すべきであろう。

(平成31年3月12日回答)

- ・ 観光立国としての帯広市づくり→動物園の魅力化、なつぞら。既存の行事へのテコ入れを。氷まつり、夏まつり。広域連携を、単独では難しい。
- ・ オスプレイの安全性は問題ないというが、
 - ① 騒音についてどう考えているか。学校の授業が中断する。→沖縄に行ったことがありますか。
 - ② 飛行ルート→周りは、学校、住宅だらけの中で、どこを飛ぶのか。
 - ③ オスプレイの安全性について、市民の何%が不安があるかについて、現在、アンケートに取り組んでいる。
 - ④ 現在、アンケートを実施しているが、どう思っているのか。
市として、市民の安全性への不安が払拭されない限り、オスプレイは導入すべきではない。国の安全保障の問題よりも、市民の安全が大切。
市議会議員の皆さま、ぜひ沖縄を訪問してください。何が起きているのかを見てきてください。
帯広市として何をするのか。導入に当たっての問題点の把握をさらにどう解決しようとしているのか。このままでは、帯広市はオスプレイの北海道の拠点基地になる。